

「第4回 インフラメンテナンス・シンポジウム」プログラム

- 点検・診断や補修などのインフラメンテナンスを現場で実践した事例、メンテナンスのしくみを工夫した事例、新技術の導入を図った事例など、インフラメンテナンスの特色ある取組みを共有し、産学官民の連携や住民との協働、管理者間・分野間連携などによるメンテナンスの取組みのさらなる発展・向上を目指します。

日時：2025年2月27日(木)・28日(金) 9時～18時

形式：ハイブリッド形式（発表者は原則会場に参集 / 聴講はオンライン参加・対面参加）

・対面参加は、土木学会講堂

・シンポジウム(開会式、講演会)のオンラインは zoom を利用

・未来インフラ会議 2025(In.F)、閉会式は YouTube ライブ配信

内容：以下のとおり（時間配分）発表 12 分、質疑応答 3 分、入替準備 2 分

1 日目 2025 年 2 月 27 日(木)

時間	項目	内容	web 会場
9:00	開会挨拶	土木学会会長 佐々木 葉	【講堂】 (web 講演)
9:10	基調講演	春日 昭夫 三井住友建設株式会社 エグゼクティブ・フェロー 東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻 上席研究員	【講堂】 (web 講演)
9:50	休憩	10 分	
10:00	講演会①	『技術とプロジェクト(1)-実践研究論文』 6 件	【講堂】
	講演会②	『技術とプロジェクト(2)-実践研究論文』 6 件	AB 会議室
11:45	昼休み	60 分	
12:45	講演会③	『マネジメント(1)-実践研究論文』 6 件	【講堂】
	講演会④	『技術とプロジェクト(3)-実践研究論文』 6 件	AB 会議室
14:30	休憩	5 分	
14:35	講演会⑤	『技術とプロジェクト(4)-実践研究論文』 4 件	【講堂】
	講演会⑥	『技術とプロジェクト(5)-実践研究論文』 5 件	AB 会議室
16:05	休憩	25 分	
16:30	表彰式	「インフラメンテナンス賞」各賞の授賞式	【講堂】
18:00	懇親会	対象：会場参加者(受賞者、発表者、聴講者(対面)ほか)	【講堂】

◎懇親会は、会場参加者(発表者、受賞者、聴講者(対面参加)、関係者)を対象に、事前登録制で開催させていただきます。詳細は別途ご案内させていただきます。

2 日目 2025 年 2 月 28 日(金)

時間	項目	内容	web 会場
9:00	講演会⑦	『技術とプロジェクト(6)-実践研究論文』 5 件	【講堂】
	実践フォーラム①	『技術とプロジェクト-レポート』 5 件	AB 会議室
10:30	休憩	10 分	
10:40	自治体セッション①	『マネジメント・技術とプロジェクト-実践研究論文』 5 件	【講堂】
	実践フォーラム②	『技術とプロジェクト・マネジメント-レポート』 5 件	AB 会議室
12:10	昼休み	60 分	
13:10	自治体セッション②	『技術とプロジェクト・マネジメント・担い手と体制-レポート』 5 件	AB 会議室
14:40	休憩	20 分	
15:00		未来インフラ会議 2025 ～インフラメンテナンスから業界のメンテナンス～ In.F	【講堂】
17:30	表彰式	「優秀講演者賞」の発表・授賞式	【講堂】
17:50	閉会挨拶	三輪 準二 土木学会専務理事/インフラメンテナンス総合委員会委員	【講堂】

講演会プログラム

(発表 12 分、質疑応答 3 分、入替準備 2 分)

2月27日(木)		
講演会① 10:00～11:45	【オンライン会場:講堂】	発表者:○現地, ☆オンライン
テーマ: 技術とプロジェクト(1) -実践研究論文 座長: 小西 真治 副座長: 木村 元哉		
(1) 供用 55 年後の PCT 桁橋の外ケーブル補強 573 ○ 清水 隆史(株式会社アジア共同設計コンサルタント)、内海 天翼(株式会社アジア共同設計コンサルタント)、野々村 敏博(株式会社アジア共同設計コンサルタント)、玻座真 翼(中日本高速道路株式会社)		
(2) 北海道の小規模農業用ため池のメンテナンス性向上を目的とした簡易な安定性評価手法の提案 575 ○ 橋本 和明(日本工営株式会社 札幌支店)、川口 貴之(北見工業大学 工学部 社会環境系)、成澤 和宏(北海道 農政部 農村振興局)、相田 真人(北海道 留萌振興局)、小林 義宗(北海道檜山振興局)		
(3) 塩害環境下の開削トンネルにおける吹付け補修工法の開発と実工事への適用 576 ○ 小瀬 喜巳(東日本旅客鉄道株式会社 横浜支社 横浜土木設備技術センター)、細田 暁(横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院)、齋藤 誠(デンカ株式会社 エラストマー・インフラソリューション部門 青海インフラ技術 研究部)、宇津木 浩行(東鉄工業株式会社 土木本部土木エンジニアリング部)		
(4) 橋梁用デジタル野帳の改良と実装検証 577 ○ 田井 政行(摂南大学理工学部都市環境工学科)、白旗 弘実(東京都市大学建築都市デザイン学部都市工学科)、青木 工(国土交通省東京航空局空港部)、芦田 洋祐(国土交通省東京航空局空港部)、高木 千太郎(株式会社 アイセイ)		
(5) 空港舗装動態観測への干渉 SAR 解析等の新技術導入の可能性及び具体の方策の検討 580 ☆ 山田 凱登(一般財団法人沿岸技術研究センター)、遠藤 敏雄(一般財団法人沿岸技術研究センター)、森 弘継(国土交通省関東地方整備局東京空港整備事務所)、三浦 幸治(国土交通省関東地方整備局鹿島港湾・空港整備事務所)、小野 憲司(京都大学 経営管理大学院)		
(6) 同一構造区間におけるバラスト軌道の沈下再発メカニズム 583 ○ 廣尾 智彰(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、中村 貴久(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、河野 昭子(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)		
講演会② 10:00～11:45	【オンライン会場:AB 会議室】	発表者:○現地, ☆オンライン
テーマ: 技術とプロジェクト(1) -実践研究論文 座長: 津野 和宏 副座長: 林 和彦		
(1) IoT を活用した吊橋センターステイロッドの遠隔監視手法の試行 584 ○ 栄 翔太(本州四国連絡高速道路株式会社 長大橋技術部)、横井 芳輝(国土交通省 国土技術政策総合研究所)、藤田 憲二(本州四国連絡高速道路株式会社 長大橋技術部)、河野 晴彦(本州四国連絡高速道路株式会社 長大橋技術部)、後藤 稜平(本四高速道路ブリッジエンジニアリング株式会社)、溝上 善昭(本四高速道路ブリッジエンジニアリング株式会社)、石川 敏之(関西大学教授 環境都市工学部)		
(2) 動ひずみ計測による疲労き裂の発生原因推定と LPWA を活用した対策効果の検証 585 三森 章太(首都高技術株式会社 技術部)、木ノ本 剛(首都高速道路株式会社 東京西局 土木保全設計課)、○日和 裕介(首都高技術株式会社 技術部)、和田 尚人(首都高技術株式会社 技術部)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、岩波 光保(東京工業大学 教授 環境・社会理工学院)		

(3) 下水道事業管路システムの適正化に向けた分水人孔の正確な流量制御技術の研究 587

- 小田 収平(株式会社和建設事務所)、○太田 一行(一般財団法人電力中央研究所)、小田 耕平(株式会社和建設事務所)、荒尾 慎司(松江工業高等専門学校名誉教授)

(4) 温度センサ RFID タグによる養生管理システムの活用によるコンクリート舗装打換え工における初期目地切削作業の効率化 589

- 野中 潔(太平洋セメント株式会社 中央研究所)、住吉 裕次郎(太平洋セメント株式会社 中央研究所)、森 寛晃(太平洋セメント株式会社 中央研究所)、池田 茜(日本道路株式会社 関西技術センター)

(5) 混和材料添加ポリマーセメントモルタルの一軸圧縮による周波数領域 AE 振幅データ分布特性 595

- ☆ 山本 清仁(岩手大学)、金山 素平(九州大学)、倉島 栄一(岩手大学名誉教授)

(6) 縦リブ・横リブ交差部に発生する デッキプレート貫通き裂の検出法の開発 596

- 松本 直樹(高田機工株式会社 技術本部 設計部設計課)、石川 敏之(関西大学教授 環境都市工学部)

講演会③ 12:45～14:30

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ: **マネジメント(1)－実践研究論文**

座長: 後藤 幹尚 副座長: 玉井 真一

(1) コンクリート道路橋における交通状況に伴う健全度低下を潜在化させる気象要素とその条件 571

- ☆ 齊藤 準平(日本大学理工学部)

(2) MMS センシングデータと線路情報からなる サイバー空間における鉄道土工等設備の識別 588

- 佐々木 良(西日本旅客鉄道株式会社 施設部)、北村 啓太郎(アジア航測株式会社 鉄道事業推進部)、松本 康寿(西日本旅客鉄道株式会社 デジタルソリューション本部)

(3) 道路事業における事業費の地盤に起因する変動～その統計的特性とインフラマネジメントの一環としての対応策～592

- 小島 太郎(政策研究大学院大学)、家田 仁(政策研究大学院大学 特別教授)

(4) 地方公共団体における橋梁の新しい再評価方法の有効性・実用性に関する検討 598

- 齋藤 和也(株式会社IHI 社会基盤事業領域)、塩永 亮介(株式会社IHI 社会基盤事業領域)、津田 誠(石川工業高等専門学校 環境都市工学科)、廣井 幸夫(株式会社IHI 社会基盤事業領域)

(5) 重交通路線におけるアスファルト混合物層の損傷と粒状路盤の圧縮ひずみの関係 602

- 山本 尚毅(国土交通省 国土技術政策総合研究所)、竹内 康(東京農業大学教授 地域環境科学部地域創成科学科)、高田 航希(株式会社 NIPPO 工事部)、若林 由弥(国土交通省 国土技術政策総合研究所)、桑原 正明(国土交通省 国土技術政策総合研究所)、渡邊 一弘(国立研究開発法人 土木研究所)

(6) コンクリート橋梁に対する防水工法の経年調査および選定方針 623

- 小山内 佳彦(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、高山 充直(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、鶴澤 星一(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、大嶋 啓(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)

講演会④ 12:45～14:30

【オンライン会場: AB 会議室】

発表者: ○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(3) -実践研究論文**

座長: 阿部 雅人

副座長: 藤原 鉄朗

(1) 中路プレートガーダーの主桁横桁接合部の疲労損傷に対する取組み 597

- 大島 博之(東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター)、吉川 正治(東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター)、横井 太一(東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター)、下古谷 将義(東日本旅客鉄道(株) 構造技術センター)

(2) 鋼製支承の腐食が変位追従機能に及ぼす影響に関する実証的研究 605

- 小林 巧(国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター)、浅子 卓也(国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター)、大住 道生(国立研究開発法人土木研究所 構造物メンテナンス研究センター)

(3) 透水性スラグモルタルを用いた鉄道路盤改良工法 607

- ☆ 景山 隆弘(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、伊藤 亨記(公益財団法人 鉄道総合技術研究所)、池本 宏文(東日本旅客鉄道株式会社)、瀧野 千歳(東日本旅客鉄道株式会社)

(4) 寒冷地における第三者被害予防措置後の変状進行シナリオデザインに関する研究 610

- 岸村 和守(株式会社建設技術研究所)、勝木 太(芝浦工業大学)

(5) 跨線橋の定期点検におけるデジタル画像の活用について 611

- 高津 惣太(首都高技術(株))、穴吹 まほろ(キヤノン(株) イメージング事業本部)、長内 公彦(首都高技術(株))、関谷 龍都(首都高技術(株))、青木 泰一郎(キヤノン株式会社)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、永野 尚保(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、岩波 光保(東京工業大学 教授 環境・社会理工学院)

(6) 一支承線を構成する支承間の変位差に着目した支承可動部の機能状態の把握方法の実証的研究 612

- 浅子 卓也(国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター)、小林 巧(国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター)、大住 道生(国立研究開発法人土木研究所構造物メンテナンス研究センター)

講演会⑤ 14:35～15:45

【オンライン会場: 講堂】

発表者: ○現地, ☆オンライン

テーマ: **技術とプロジェクト(4) -実践研究論文**

座長: 津田 誠

副座長: 江本 久雄(オンライン)

(1) 設計図書のない既存建築物の点群データからの BIM データの構築とその維持管理への活用 614

- 窪田 諭(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)、鶴田 駿(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)、安室 喜弘(関西大学 環境都市工学部 都市システム工学科)

(2) 地下壕の健全性評価および維持管理のための 点検手法の提案 617

大森 将樹(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング九州支社)、栗本 修史(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング九州支社)、○佐藤 幹(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング インフラ保全事業部)、山口 勝史(佐世保市 企画部政策経営課)、早川 和也(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング)、小西 真治(株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 事業推進本部)

(3) ゴム引布製起伏堰に用いられるゴム引布の疲労破壊に関する実験的検討 618

- 川邊 翔平(国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構)

(4) 打撃音のスカログラムを用いた畳み込みニューラルネットワークによる道路橋 RC 床版の非破壊探査手法に関する基礎的検討 624

長谷 啓司(日本道路株式会社 生産技術本部)、内田 慎哉(富山県立大学准教授 工学部環境・社会基盤工学科)、○森本 亮(富山県立大学 工学研究科環境・社会基盤工学専攻)、館田 英里香(富山県立大学 工学研究科環境・社会基盤工学専攻)

テーマ: **技術とプロジェクト(5) -実践研究論文**

座長: 全 邦釘 副座長: 荒巻 俊也

(1) アルミテープ付埋設管を敷設した舗装構造における散水前後の地中レーダの画像判読の検証 626

○ 久保寺 貴彦(東洋大学)、郭 慶煥(前田道路株式会社)、粟津 篤(アイレック技建株式会社)

(2) 重錘落下試験による軌道スラブてん充層の支持状態評価に関する研究 628

○ 伊藤 亨記(公益財団法人鉄道総合技術研究所 軌道・路盤)、高橋 成汰(公益財団法人鉄道総合技術研究所 軌道・路盤)、高橋 貴蔵(公益財団法人鉄道総合技術研究所 軌道・路盤)、大石 翼(東日本旅客鉄道株式会社 宇都宮保線技術センター)

(3) 曲げ疲労強度を向上させたテルミット溶接部の 新幹線高速走行区間への試験敷設 629

○ 寺下 善弘(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、高橋 信貴(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、小納谷 優希(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、伊藤 太初(公益財団法人鉄道総合技術研究所)、弟子丸 将(公益財団法人鉄道総合技術研究所)

(4) 深層学習を用いた損傷検出技術の下水道管渠スクリーニング調査への適用可能性の検討 632

○ 青島 亘佐(株式会社福山コンサルタント)、常門 大祐(株式会社福山コンサルタント)

(5) 塩害・ASR 複合劣化を生じたプレテンション PC 桁の曲げ耐荷力評価 634

酒本 知幸(金沢大学大学院 自然科学研究科 地球社会基盤学専攻)、野村 昌弘(株式会社 野村昌弘の研究
所)、亀田 浩昭(株式会社 国土開発センター)、熊谷 善明(ピーエス・コンストラクション株式会社)、青山 敏幸
(ピーエス・コンストラクション 株式会社)、柳田 龍平(金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 助教)、☆深田
幸史(金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授)

講演会プログラム

(発表 12 分、質疑応答 3 分、入替準備 2 分)

2 月 28 日(金)		
講演会⑦ 9:00～10:30	【オンライン会場:講堂】	発表者:○現地, ☆オンライン
<p>テーマ: 技術とプロジェクト(6) –実践研究論文 座長: 岩波 光保 副座長: 河田 皓介</p> <p>(1) 既設ガードレール支柱の鉄筋コンクリート部材を用いた補強工法の提案 635 ○ 林 和彦(香川高等専門学校 建設環境工学科)、飛鷹 政亘(株式会社丸治コンクリート工業所)、酒井 凌(株式会社カンケン)、福山 裕史(株式会社カンケン)、渡井 忍(マックストン株式会社)</p> <p>(2) 低健全度評価を受けた鉄筋コンクリート橋の残存耐荷力評価 637 Le Trung Kien(金沢大学大学院 地球社会基盤学専攻)、湊 俊彦(東京コンサルタンツ 株式会社 金沢支店)、佐藤 健一(東京コンサルタンツ 株式会社 金沢支店)、野村 昌弘(株式会社 野村昌弘の研究所)、☆深田 宰史(金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系)</p> <p>(3) 新幹線構造物の検査の省力化に向けたデータ取得・分類・蓄積に関する研究開発 638 ○ 栗林 健一(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、大島 竜二(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、佐藤 保大(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、久田 真(東日本旅客鉄道株式会社 研究開発センター)、皆川 浩(東北大学大学院工学研究科 准教授)、宮本 慎太郎(東北大学大学院工学研究科 准教授)</p> <p>(4) 鉄道トンネルの路盤の維持管理における MMS による三次元点群データの活用を検討 640 ○ 梶山 大貴(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、水野 光一郎(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、保坂 直道(東日本旅客鉄道株式会社 構造技術センター)、向井 鷹則(東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部設備部門)、増井 洋介(東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部設備部門)</p> <p>(5) 実橋梁と小型模型による PC 橋の横締め鋼棒破断検出のための透過超音波法の開発 641 ○ 森 伸一郎(愛媛大学大学院理工学研究科)、長井 春希(中電技術コンサルタント株式会社)、今井 美文(株式会社今井組)、三浦 夢乃(日本工営株式会社)、中畑 和之(愛媛大学大学院理工学研究科)、松田 敏(西条市役所)、須賀 幸一(株式会社芙蓉コンサルタント)、野上 武志(株式会社芙蓉コンサルタント)</p>		
実践フォーラム① 9:00～10:30	【オンライン会場:AB 会議室】	発表者:○現地, ☆オンライン
<p>テーマ: 技術とプロジェクト(レポート) 座長: 泉 剛生 副座長: 川邊 翔平</p> <p>(1) 青函トンネルの維持管理 581 ○ 小原 雄一(鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局 工事調整部 維持管理課)、橋本 浩市(鉄道建設・運輸施設整備支援機構 北海道新幹線建設局 工事調整部 維持管理課)</p> <p>(2) AI を用いた道路維持管理システムの開発 590 ○ 筒井 宏亮(株式会社シアスタ 開発センター)、古賀 掲維(長崎大学 ICT 基盤センター)、小林 徹(株式会社シアスタ 開発センター)、松田 浩(長崎大学 名誉教授)</p> <p>(3) 補修材料のトレーサビリティシステムの現場適用とシステムの改良 599 ○ 長谷 歩香(株式会社奥村組東日本支社リニューアル工事部)、太田原 和基(株式会社奥村組東日本支社東京土木第 3 部工事)、山口 治(株式会社奥村組投資開発事業本部新事業開発)</p> <p>(4) 鋼橋における画像からの変状抽出に関する検討 604 ○ 佐藤 和久(西日本旅客鉄道株式会社)</p>		

(5) ASR が疑われる橋梁の振動特性計測による剛性評価手法の検討 613

- 遠藤 義英(能美防災株式会社 研究開発センター 先進技術研究室)、中野 主久(能美防災株式会社 研究開発センター 先進技術研究室)、山岸 貴俊(能美防災株式会社 研究開発センター 先進技術研究室)、岩崎 篤(群馬大学大学院理工学部)、津野 和宏(国士館大学理工学部)

自治体セッション① 10:40～12:10

【オンライン会場:講堂】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ:自治体の取り組み—実践研究論文

座長:津田 誠

副座長:松尾 伸二

(1) 中小河川に架かる橋梁を対象とした効率的な定期点検への取り組み 572

- 後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、藤森 竣平(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、近藤 冬東(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、岩波 光保(東京工業大学 環境・社会理工学院)、千々和 伸浩(東京工業大学 教授 環境・社会理工学院)、津野 和宏(国士館大学 教授 理工学部)

(2) 橋梁定期点検の義務化をチャンスと捉えた定期点検実務のスパイラルアップとコスト縮減 579

- 木下 義昭(玉名市役所 建設部 土木課)

(3) 橋梁長寿命化修繕計画における既存橋梁の撤去および継続利用の評価手法に関する検討 609

- 尾場瀬 美綺(茨城大学 大学院理工学研究科都市システム工学専攻博士前期課程)、原田 隆郎(茨城大学 大学院理工学研究科都市システム工学専攻)、大崎 康弘(茨城県 土木部道路維持課)、大久保 克紀(茨城県 土木部道路維持課)

(4) 橋梁の維持管理に適用した非破壊試験の失敗事例とその対応での活用事例 593

- 岩野 聡史(リック株式会社)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、後藤 朋子(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、岩波 光保(東京工業大学 環境・社会理工学院)

(5) 超音波法によるウェブ厚推定を利用した PC ポストテンション T 桁橋のグラウト充填調査 630

- 大野 健太郎(東京都立大学 都市環境学部 都市基盤環境学科)、岩野 聡史(リック株式会社 技術研究所)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部建設工事課)、岩波 光保(東京工業大学 環境・社会理工学院)

実践フォーラム② 10:40～12:10

【オンライン会場:AB 会議室】

発表者:○現地, ☆オンライン

テーマ:技術とプロジェクト・マネジメント(レポート)

座長:玉井 真一

副座長:津野 和宏

(1) 新潟駅構内シーサースクロッシング分岐器合成まくらぎ化について 615

- 金子 天翔(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 新潟新幹線保線技術センター)、村田 泰章(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 新潟新幹線保線技術センター)、今井 雄介(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 新潟新幹線保線技術センター)

(2) UFC により補強した RC 橋脚の交番載荷実験 616

- ☆ ヒスワスラブクマル(株式会社奥村組)、三澤 孝史(株式会社奥村組)、齋藤 隆弘(株式会社奥村組)、岩波 光保(東京科学大学)

(3) ウォータージェットを用いた新たなスラブ低下工法の提案 621

- 川崎 貴志(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 北上新幹線保線技術センター)、大越 雄太郎(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 新幹線設備部 設備・土木ユニット)、佐藤 祥真(東日本旅客鉄道株式会社 新幹線統括本部 北上新幹線保線技術センター)、横町 尚享(ユニオン建設株式会社 盛岡支店 北上新幹線出張所)

(4) 経年劣化したこ線橋の撤去方法検討と施工 625

- ? 多々良 勇貴(西日本旅客鉄道株式会社 新山口新幹線土木技術センター)、○村山 光(西日本旅客鉄道株式会社 新山口新幹線土木技術センター)、吉田 隆浩(西日本旅客鉄道株式会社 山陽新幹線統括本部)

(5) 管理者不明橋の詳細調査 600

- 松田 昂大(株式会社IHI 社会基盤領域 事業推進部)、畑中 大地(株式会社IHI 社会基盤領域 事業推進部)、津田 誠(石川工業高等専門学校 環境都市工学科)、廣井 幸夫(株式会社IHI 社会基盤領域 事業推進部)

自治体セッション② 13:10~14:40

【オンライン会場: AB 会議室】

発表者: ○現地, ☆オンライン

テーマ: **自治体の取組み(レポート)**

座長: 細谷 学 副座長: 木下 義昭

(1) 小規模自治体が管理する道路橋のメンテナンスサイクルの高度化に関する検討 639

- 石橋 奈都実(日本大学工学部)、浅野 和香奈(株式会社アイ・エス・エス)、岩城 一郎(日本大学工学部)

(2) モニタリング技術を活用した橋梁の維持管理に向けた取組み 603

- 後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、中野 主久(能見防災株式会社 研究開発センター先進技術研究室)、遠藤 義英(能見防災株式会社 研究開発センター先進技術研究室)、山岸 貴俊(能見防災株式会社 研究開発センター先進技術研究室)

(3) 人流統計データを活用した道路橋の利用状況の可視化 636

- 後藤 朋子(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、後藤 幹尚(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、永野 尚保(大田区 都市基盤整備部 建設工事課)、岩波 光保(東京科学大学)

(4) 住民主体型橋梁セルフメンテナンスを通じた女性技術者による次世代育成の取組み 619

- 沼田 直子(一般社団法人土木技術者女性の会)、中田 宏美(一般社団法人土木技術者女性の会)、阪口 美香(一般社団法人茨城県建設業協会建女ひばり会)、小野瀬 崇(石岡市役所都市建設部道路建設課)

(5) 地方自治体との協働による学生のインフラ点検教育および簡易点検手法の開発 633

- 津野 和宏(国土舘大学理工学部理工学科まちづくり学系)